



2022年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年10月14日

上場会社名 株式会社ありがとうサービス

上場取引所 東

コード番号 3177 URL <http://www.arigatou-s.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井本 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志岐 雄一

TEL 0898-23-2243

四半期報告書提出予定日 2021年10月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	4,370	7.2	192	262.3	256	101.5	157	147.7
2021年2月期第2四半期	4,075	2.9	53	74.2	127	40.8	63	55.3

(注) 包括利益 2022年2月期第2四半期 180百万円 (163.0%) 2021年2月期第2四半期 68百万円 (51.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	171.60	
2021年2月期第2四半期	69.28	

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	4,959	2,029	40.4
2021年2月期	4,992	1,932	38.4

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 2,002百万円 2021年2月期 1,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		90.00	90.00
2022年2月期		0.00			
2022年2月期(予想)				92.00	92.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,778	3.8	217	8.0	358	8.2	163	11.3	177.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期2Q	953,600 株	2021年2月期	953,600 株
期末自己株式数	2022年2月期2Q	34,310 株	2021年2月期	34,310 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期2Q	919,290 株	2021年2月期2Q	919,290 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものです。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、コロナワクチンが開発されその接種も進み、新型コロナウイルス感染症の実体経済への回復が見え始めていますが、先行き不透明な状況は続く予想されています。

こうした状況のもと当社グループでは、フードサービス事業のモスバーガー事業の人材育成、リユース事業の九州エリア新規出店を支える体制づくりに取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、4月に業態変更のためフードサービス事業1店舗、5月に店舗移転のためリユース事業3店舗をそれぞれ閉店いたしました。6月にフードサービス事業1店舗、リユース事業2店舗を出店しております。また、6月にその他事業として温浴宿泊施設1施設の運営を開始いたしました。

この結果、当社グループの店舗数はリユース事業95店舗、フードサービス事業29店舗、その他10店舗、合計134店舗となりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,370,411千円（対前年同四半期比7.2%増）、営業利益192,595千円（同262.3%増）、経常利益256,618千円（同101.5%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は157,748千円（同147.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりです。

(リユース事業)

ハードオフ事業・ブックオフ事業では、ハードオフ本部・ブックオフ本部の経営理念を現場で行動に移すことのできる人材育成に取り組みました。海外供給センターは前期新型コロナウイルス感染症影響で、取り引きが減少したところが回復基調となりました。

この結果、売上高3,085,179千円（対前年同四半期比5.7%増）、セグメント利益（営業利益）382,941千円（同13.1%増）となりました。

(フードサービス事業)

好調なモスバーガー事業をより安定させるため、パートナーリーダーの育成に取り組みました。新型コロナウイルス感染症の影響の受けやすいアルコール類を提供する店舗では、行政の要請に従い営業時間の短縮やアルコール類の提供の一部停止を行ないました。

この結果、売上高1,143,009千円（対前年同四半期比6.0%増）、セグメント利益（営業利益）80,526千円（前年同四半期はセグメント損失（営業損失）16,255千円）となりました。

(その他)

前期に新型コロナウイルス感染拡大防止のために休業した施設、および、前期中に営業を開始した施設が売上高増加に寄与しております。一部施設は行政の要請に従い休業したものもあります。経費面では人件費等が増加した結果、売上高142,223千円（対前年同四半期比82.3%増）、セグメント損失（営業損失）58,008千円（前年同四半期はセグメント損失（営業損失）69,799千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて50,629千円減少し、2,434,216千円となりました。現金及び預金が46,072千円減少、売掛金が6,033千円減少したことが主な要因ですが、これは金融機関からの借入金の返済が進んだことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて17,414千円増加し、2,525,427千円となりました。有形固定資産が53,953千円増加し、投資その他の資産が32,970千円減少したことが主な要因です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて33,215千円減少し、4,959,644千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて58,709千円増加し、1,069,599千円となりました。1年内返済予定の長期借入金が20,400千円減少しましたが、短期借入金が100,000千円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて189,265千円減少し、1,860,388千円となりました。金融機関からの借入金の返済が進んだ結果、長期借入金が179,454千円減少したことが主な要因です。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて130,555千円減少し、2,929,988千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて97,340千円増加し、2,029,656千円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ46,072千円減少し、1,097,249千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、非資金項目である減価償却費及び減損損失の計上、法人税等の支払等により、315,332千円の収入（前第2四半期連結累計期間は122,299千円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出、長期前払費用の取得による支出、差入保証金の回収による収入、貸付金の回収による収入等により、135,219千円の支出（前第2四半期連結累計期間は175,362千円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出、リース債務の返済による支出、配当金の支払額等により、229,665千円の支出（前第2四半期連結累計期間は669,054千円の収入）となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績につきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症の収束見通しが先行き不透明な状況であることを踏まえ、現時点では当社グループの連結業績に与える未確定要素が多数存在すると判断し、2021年4月13日に公表しました「2021年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の数値から変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。今後、業績予想に関して修正の可能性が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,143,321	1,097,249
売掛金	134,606	128,572
商品	1,019,463	1,028,619
その他	189,179	181,295
貸倒引当金	△1,725	△1,520
流動資産合計	2,484,846	2,434,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	861,634	867,767
その他(純額)	396,201	444,023
有形固定資産合計	1,257,836	1,311,790
無形固定資産	12,872	9,304
投資その他の資産		
差入保証金	528,090	511,014
その他	719,842	703,837
貸倒引当金	△10,628	△10,517
投資その他の資産合計	1,237,304	1,204,333
固定資産合計	2,508,013	2,525,427
資産合計	4,992,860	4,959,644
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,474	103,597
短期借入金	-	100,000
1年内返済予定の長期借入金	382,170	361,770
未払法人税等	89,546	89,123
その他	444,699	415,108
流動負債合計	1,010,889	1,069,599
固定負債		
長期借入金	1,408,542	1,229,088
退職給付に係る負債	13,517	13,900
役員退職慰労引当金	95,791	100,801
資産除去債務	424,225	423,274
その他	107,577	93,324
固定負債合計	2,049,653	1,860,388
負債合計	3,060,543	2,929,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,507	547,507
資本剰余金	63,507	63,507
利益剰余金	1,376,799	1,451,811
自己株式	△79,471	△79,471
株主資本合計	1,908,342	1,983,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,198	21,484
為替換算調整勘定	△8,383	△2,180
その他の包括利益累計額合計	7,814	19,304
非支配株主持分	16,158	26,997
純資産合計	1,932,316	2,029,656
負債純資産合計	4,992,860	4,959,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	4,075,206	4,370,411
売上原価	1,450,302	1,600,777
売上総利益	2,624,904	2,769,634
販売費及び一般管理費	2,571,748	2,577,038
営業利益	53,155	192,595
営業外収益		
不動産賃貸料	30,895	31,490
受取負担金	66,748	33,555
その他	17,881	44,361
営業外収益合計	115,525	109,407
営業外費用		
不動産賃貸原価	28,422	29,280
為替差損	3,622	10,499
その他	9,297	5,605
営業外費用合計	41,342	45,384
経常利益	127,338	256,618
特別損失		
固定資産除却損	3,694	109
減損損失	-	10,579
店舗閉鎖損失	4,207	3,575
特別損失合計	7,901	14,264
税金等調整前四半期純利益	119,436	242,353
法人税、住民税及び事業税	43,252	67,563
法人税等調整額	7,885	6,004
法人税等合計	51,137	73,567
四半期純利益	68,298	168,786
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,614	11,038
親会社株主に帰属する四半期純利益	63,684	157,748

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	68,298	168,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192	5,286
為替換算調整勘定	356	6,003
その他の包括利益合計	164	11,290
四半期包括利益	68,463	180,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,823	169,237
非支配株主に係る四半期包括利益	640	10,838

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	119,436	242,353
減価償却費	94,089	89,525
長期前払費用償却額	5,971	5,628
減損損失	-	10,579
店舗閉鎖損失	4,207	3,575
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△207	△315
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	985	383
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,354	5,009
その他の引当金の増減額(△は減少)	2,000	-
受取利息及び受取配当金	△957	△1,098
支払利息	6,594	5,555
受取負担金	△66,748	△33,555
有形固定資産除却損	3,694	109
売上債権の増減額(△は増加)	1,171	6,113
たな卸資産の増減額(△は増加)	△35,152	△7,719
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,149	7,631
その他	△39,697	△42,141
小計	74,883	291,634
利息及び配当金の受取額	957	1,098
受取負担金の受取額	100,000	100,000
利息の支払額	△6,923	△5,712
店舗閉鎖損失の支払額	△3,910	△3,030
法人税等の支払額	△42,707	△68,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,299	315,332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△146,629	△125,144
資産除去債務の履行による支出	△16,530	△13,258
無形固定資産の取得による支出	△226	-
投資有価証券の取得による支出	△518	△550
投資有価証券の売却による収入	-	1,635
長期前払費用の取得による支出	△18,699	△21,398
差入保証金の差入による支出	△8,241	△1,468
差入保証金の回収による収入	33,282	19,234
投資不動産の取得による支出	△4,960	-
預り保証金の返還による支出	△2,391	-
貸付けによる支出	△13,459	△4,400
貸付金の回収による収入	3,012	10,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△175,362	△135,219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	100,000
長期借入れによる収入	1,050,000	-
長期借入金の返済による支出	△261,131	△214,164
リース債務の返済による支出	△37,119	△32,880
配当金の支払額	△82,695	△82,621
財務活動によるキャッシュ・フロー	669,054	△229,665
現金及び現金同等物に係る換算差額	750	3,479
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	616,742	△46,072
現金及び現金同等物の期首残高	596,885	1,143,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,213,627	1,097,249

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース事業	フード サービス事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,919,049	1,078,147	78,010	4,075,206	-	4,075,206
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,919,049	1,078,147	78,010	4,075,206	-	4,075,206
セグメント利益又は損失 (△)	338,519	△16,255	△69,799	252,464	△199,309	53,155

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース事業	フード サービス事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,085,179	1,143,009	142,223	4,370,411	-	4,370,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,085,179	1,143,009	142,223	4,370,411	-	4,370,411
セグメント利益又は損失(△)	382,941	80,526	△58,008	405,459	△212,863	192,595

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「フードサービス事業」セグメントにおいて、店舗資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において10,579千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。